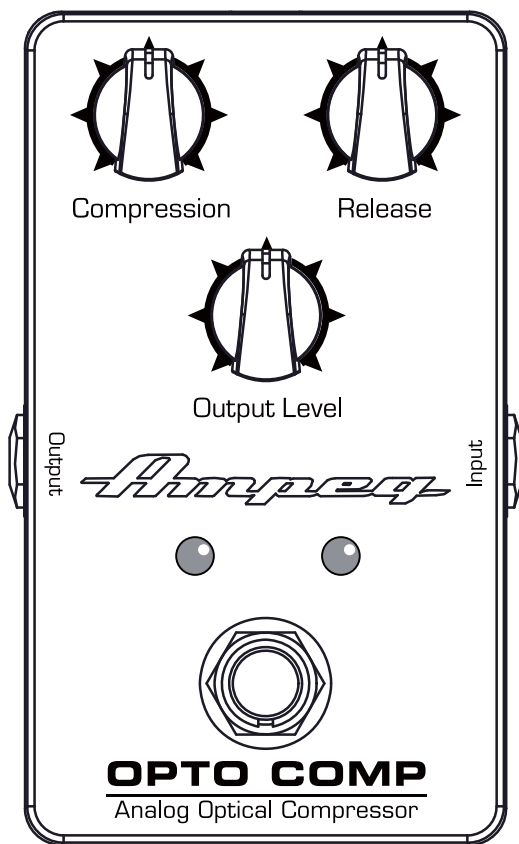


*Ampeg*

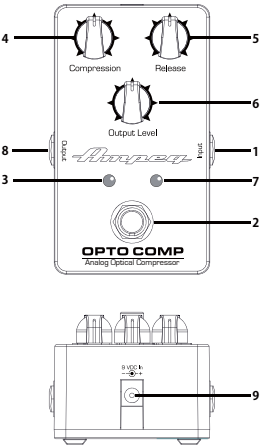
**OPTO COMP**

Analog Optical Compressor



**取扱説明書**

## トップパネル/リアパネルの名称と機能



**1. INPUT (インプット) 端子**  
楽器からの出力信号 (アクティブ/パッシブの両タイプに対応) を接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。

**注意:**ペダル内部に、ゲインを -15dB 減衰させるパッド機能のジャンパースイッチが搭載されています。ジャンパーの切り替え方法については、**11. -15dB PAD ジャンパースイッチ** をご覧ください。

**注意:**9V 電池の消耗や電池切れを防ぐため、ご使用にならないときは、この端子からケーブルを抜いてください。

**2. フットスイッチ**  
エフェクトのオン / オフを切り替えるスイッチです。本製品は ツール・バイパス方式を採用しています。

**3. オン / オフ LED**  
ペダルがオンのときに、この LED が点灯します。

**4. COMPRESSION (コンプレッション) コントロール**

信号のダイナミック・レンジを絞り、強い音のヴォリュームを抑えることで、全体のヴォリュームをブーストさせます。かなりダイナミックな演奏スタイルであっても、そのサウンドの粒立ちを整えることができます。微量でもコンプレッションを使用すれば、その分トーンがまとまったものとなります。このペダルを使えば、力強いサウンドを得ることができます。コンプレッションは、一般にレシオ・コントロールと呼ばれているものと同じで、信号に対するコンプレッションの量を調整することができます。左回りに回しきった状態でその比率は 1:1 (等倍)、右回りに回しきった状態で 10:1 (10 分の 1)、中心に持ってきた状態で 3:1 (3 分の 1) となります。

**5. RELEASE (リリース) コントロール**

リリースは、一般にタイム・コントロールと呼ばれるものと同じで、コンプレッションされた音をどれだけ延ばすかを設定することができます。左回りに回しきった状態で 75mm/s、右回りに回しきった状態で 600mm/s 延ばすことができます。

**6. OUTPUT LEVEL (アウトプット・レベル) コントロール**

このノブを回すことで、出力レベルをミュート (左回りに回しきった状態) から +14dB (右回りに回しきった状態) までコントロールすることができます。

**注意:**OUTPUT LEVEL は、ペダルの電源がオンの時だけアクティブになります。

**7. GAIN REDUCTION (ゲイン・リダクション) LED**

音のコンプレッションの度合いに応じて、この LED が点灯します。

**8. OUTPUT (アウトプット) 端子**

アンプのインプットや他のエフェクトのインプットに接続する 1/4" 端子です。接続には、シールドされた楽器用ケーブルをご使用ください。

**9. POWER (パワー) 端子**

市販のパワーサプライを接続する端子です。

**注意:**推奨するパワーサプライの仕様は、9VDC 25mA 以上で、極性はセンター・マイナスです。

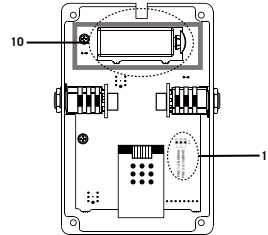
## ボトムパネルの名称と機能

**ボトムパネルの開け方**

ペダル底面の内部には、ゲインを -15dB 減衰させるパッド機能のジャンパースイッチが搭載されています。また、9V 電池もペダル底面に収納します。

ボトムパネルの開け方は簡単です。まずペダルのトップパネルを下にして、クロスなど柔らかく乾いた布の上にそっと置きます。

次に、4 か所のネジを左側に回して取り外します。取り外したネジは、パネルを閉じるときのために、安全な場所に保管しておいてください。


**10. 9V 電池**

パワーサプライの代わりに 9V 電池で駆動することも可能です。9V 電池は回路基板の縁にある電池ボックスに収まります。

**注意:**9V 電池の消耗や電池切れを防ぐため、ご使用にならないときは、この端子からケーブルを抜いてください。

**11. -15dB PAD ジャンパースイッチ**

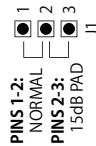
-15dB PAD ジャンパースイッチを移動させることで、入力信号を -15dB 減衰させ、出力レベルの高い楽器にも適合させることができます。この機能を利用すればアクティブ回路や出力レベルの高いピックアップを搭載したベースにも対応できます。

ジャンパースイッチの設定は、次の 2 種類が選べます。

- ピン 1-2: 標準 (初期状態)
- ピン 2-3: 15dB 減衰

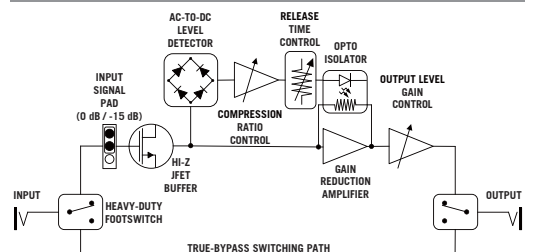
万が一ジャンパーをなくした場合は、標準 (初期状態) の設定が選ばれます (ただし、0.5dB 程度のロスが生じます)。

**注意:**ボトムパネルを閉じるときは、長方形のワレットが電池側のように天地を合わせ、ネジを右側に回してボトムパネルを固定してください。


**仕様**

Signal-to-Noise Ratio (100 Hz @ 1.00 Vrms)	80 dB
Maximum Gain	+14 dB
Controls	
Compression Ratio, dB (I/O)	Minimum: 1:1 Maximum: 10:1
Release Time	Minimum: 75 milliseconds Maximum: 600 milliseconds
Output Level Gain	Mute to +14 dB
Impedances	
Input	1 MΩ @ NORMAL, 166 kΩ w/-15 dB PAD
Output	200 Ω
Power Requirements	
	Internal: 9V Battery External: 9VDC, ≥25 mA
Size (H × W × D)	56 mm × 66 mm × 114 mm
Weight	約 300 g

本製品は、腐食防止済みの亜鉛ダイキャスト製の筐体を採用しています。このため、清掃時には、必ず糸くずの少ない出ないクロスなど乾いた布を使ってください。本機にスプレー式のクリーナーを吹き付けることは絶対におやめください。また、表面を傷付ける恐れがあるので、研磨剤入りのクリーナーは使用しないでください。仕様および情報は、改良のため予告なく変更することがあります。Ampeg は、米国及び他の国々で登録された、Yamaha Guitar Group, Inc. の登録商標です。

**ブロック・ダイアグラム**


***Ampeg***<sup>®</sup>

**ampeg.jp**